

祝  
市制施行  
60周年



## 一日消防署長に敬礼！

### 春の火災予防運動「一日消防署長」

春の火災予防期間中の4月2日(水)、小千谷小学校の児童が一日消防署長を務めました。

一日消防署長に任命されたのは、小千谷小学校6年生の五十嵐浩輔さんと佐藤晴太さんで、2人は辞令を交付された後、市内企業での防火査察や、放水訓練の指揮などの業務を行いました。また市内スーパーでは、花の種などを配りながら、「火の用心お願いします」と防火を呼びかけていました。

### ●今月の主な内容

住宅取得・建築などの補助制度	2～3
小千谷市制施行60周年記念式典	4
総合支援学校開校	5
小千谷市文化講演会	6
「ときめきめぐりあい会員」募集中	7
市民と市長の懇談会	8
新潟県中越大地震復興基金事業の追加のお知らせ	12
平成26年度成人式のご案内	15
お知らせ・健診日程	14～17

住宅を取得する方  
木造住宅の耐震補強を行う方  
克雪住宅を建築する方  
U・J・Iターンをする方



# 応援します！

各補助制度の申請書などは建設課にあるほか、市ホームページ <http://www.city.okazaki.gst.go.jp/> からダウンロードいただけます。  
●申請・問い合わせ／建設課建築住宅係 83・3514

## 住宅を取得する方を応援します！

### ◎住宅取得補助制度

この制度は、市の定住人口増加を図るとともに、地域経済の活性化を促進するため、市内に住宅を建築または取得する方に対して費用の一部を補助するもので、今年度も延長して実施します。

- 補助対象者／次の要件をすべて満たす方
    - ①自ら居住することを目的とした住宅を取得する方（建て替えの場合も含みます）
    - ②市税を滞納していない方
    - ③自己名義で当該住宅の登記を行う方（転入者が共有名義で登記する場合は、2分の1以上の持ち分を有する必要があるあります）
- ※ただし、契約書を交わさない売買や無償譲渡または相続による取得の場合は、補助対象外となります。

### ■対象要件／

- ▽住宅とは、自ら居住することを目的とした居室・台所・トイレ・浴室などを備えている延べ床面積が55㎡以上の一戸建て住宅のことをいいます。
- ▽市内業者とは、市内に本社、本店を有している法人または個人のうち、住宅建築業を営んでいる者、または宅地建物取引業法に基づく免許を受けている者のことをいいます。
- ▽転入者とは、本市に転入した日または転入を予定している日を起算日として、転入前2年の間に本市に住所を有していない方で、引き続き5年以上の定住の意思をもって本市に転入した方（ただし、転入日から1年以内に申請される方が対象）または転入を予定している方。なお、「小千谷市定住促進事業家賃補助」の交付を受けた方が、最終の家賃補助対象月の翌月1日から1年以内に申請する場合は、転入者と同様の取り扱いとします。

### ■補助金額／

申請締切／平成26年11月28日(金)  
※ただし、予定数に達し次第終了します。  
※建築する場合は工事の着手前に、購入する場合は契約の日の前日までに申請書に必要な書類を添えて提出し、補助金交付決定後に着手してください。ただし、事前に申出書の提出があったときには、補助金の対象にできる場合がありますので、あらかじめご相談ください。

区分	対象要件	補助上限額
新築住宅・ 建売住宅の 取得	市内において、新築住宅か建売住宅を取得した場合	10万円
	市内業者と契約を交わしている転入者である場合	20万円を 加算
中古住宅の 取得	市内において、転入者が中古住宅を取得した場合	30万円
必要書類／		
▽申出書		
▽申請書		
▽請負契約書の写し（建築の場合）		
▽見積書の写し（購入の場合）		
▽住宅の位置図（付近見取図）		
▽各階の平面図（延べ床面積が確認できるもの）		
▽納税証明書		
▽定住誓約書（転入者の場合）		



## 木造住宅の耐震補強を行う方を応援します！

市では、地震による木造住宅の被害を軽減し、災害に強いまちづくりを推進するため、耐震基準が見直された建築基準法改正前（昭和56年5月31日まで）に建築された木造住宅を対象とした補助制度があります。いずれの制度も、必要書類を添えて着手前に申請し、補助金交付決定後に着手してください。  
対象となる要件など詳細については、担当までご相談ください。

### ◎木造住宅耐震診断費補助制度

木造住宅の耐震診断を受ける人に診断費の一部を補助し、自己負担額が1万円となる補助制度です。

木造住宅耐震改修設計費、改修工事費補助制度や木造住宅部分補強・地震保険等加入促進補助制度を受けるためには、この耐震診断を受ける必要があります。

■補助金額／補助対象住宅の延べ床面積に応じて定めた耐震診断費から1万円を差し引いた額とします。

耐震診断の対象となる延べ床面積	耐震診断費	自己負担額	補助金額
70㎡以下	7万円	1万円	6万円
70㎡超 170㎡以下	8万円	1万円	7万円
170㎡超 175㎡以下	10万円	1万円	9万円

■申請締切／平成26年11月28日(金)  
※ただし、予定数に達し次第終了します。

◎木造住宅耐震改修設計費・改修工事費補助制度

耐震診断を行った方で、木造住宅の耐震改修設計・改修工事を行う方に、その設計費と工事費の一部を補助します。着工前に事前の申請が必要となります。

事業の区分	補助金額
耐震改修設計	設計費の1/2の額(上限10万円)
耐震改修工事	工事費の1/3(上限50万円) に最大15万円を加算した額

■申請締切／平成26年11月28日(金)  
※ただし、予定数に達し次第終了します。

◎木造住宅部分補強・地震保険等加入促進補助制度

地震時に迅速な避難が困難な高齢者や身体障がい者の安全を確保し、住宅再建手段として有効な地震保険などへの加入を促進することを目的としています。地震時において倒壊などの危険性が高い木造住宅の部分補強等工事費用や地震保険料などの一部を補助します。

補助対象となるには、部分補強工事や地震保険への加入(更新も含む)のいずれの要件も満たす必要があります。

■補助金額／  
▽部分的な耐震改修を行った場合

事業の区分	補助金額
部分改修などの工事	工事費の1/3の額(上限40万円)
地震保険料など	地震保険料などの1/2の額(契約年数により上限6千円)3万円

▽住宅全体の耐震改修を行った場合

事業の区分	補助金額
耐震改修設計	設計費の1/2の額(上限10万円)
耐震改修工事	工事費の1/3(上限50万円) に最大15万円を加算した額
地震保険料など	地震保険料などの1/2の額(契約年数により上限6千円)3万円

■申請締切／平成26年11月28日(金)  
※ただし、予定数に達し次第終了します。

克雪住宅を建築する方を  
応援します！

市では、雪に強く明るく住みよいまちづくりを推進するため、市内に克雪住宅を建築する方に対して費用の一部を補助します。事前に必要書類を添えて申請し、補助金交付決定後に工事に着手してください。

◎克雪すまいづくり支援事業補助制度

克雪住宅を建築する方や、既存住宅を克雪住宅に改良する方に補助金を交付します。

▽補助対象者／  
▽市内に克雪住宅を新築、改築する方  
▽既存住宅の屋根を改良して克雪住宅に改良する方

■補助対象住宅／克雪住宅(融雪式、耐雪式、落雪式住宅) ※別途基準あり。  
■補助上限額／  
▽融雪式住宅：44万円  
▽耐雪式・落雪式住宅：33万円  
※ただし、高齢者世帯や母子世帯・世帯主が障がい者である世帯などは、耐雪式・落雪式住宅であっても限度額が44万円となる場合があります。

■申請締切／平成26年11月28日(金)  
※ただし、予定数に達し次第終了します。

地域で働き、小千谷で暮らす  
U・J・I・ターン就業者を  
応援します！

◎定住促進事業家賃補助制度  
■補助対象者／次の①～④のすべてを満たす就業者の方  
①年齢が55歳以下で、本市に転入した日

から6か月以内に申請される方

②定住誓約書の提出ができる方

③地域で常用雇用労働者として就業されている方(個人事業主と就業者も含む)

④転入後、市税を滞納せずに納付される方  
※地域とは、小千谷市以外を含みます。  
(平成26年4月要綱改正により、小千谷市に定住し、市外で就業される方も対象となりました)

※常用雇用労働者とは、正社員または短時間正社員の方をいいます。  
※個人事業主とは、開業の届出により就業される方です。

※就業者とは、もっぱら農業で生計を維持することを目的に就農される方です。  
※派遣社員・パートタイマー・アルバイトなどの方は対象となりません。  
※公務員または就業状況などで定住しないことが明らかであると判断される方は対象となりません。

■対象住宅／市内の民間の借家、アパートなど  
※社宅や社員寮または雇用促進住宅などの公共的な住宅は除きます。

■補助金額／支払った家賃の月額(共益費を除く)と、当該借家などに付属する駐車場の使用料との合計金額の1/3以内の額(2万円を限度、千円未満は切り捨て)

■補助期間／交付決定の月から36か月を限度

■必要書類／申請書に賃貸契約書の写し、履歴書、誓約書などの必要書類を添えて申請してください。

# 小千谷市制施行60周年記念式典

■問い合わせ／総務課庶務管財係 ☎83-3506

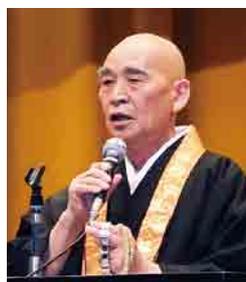
千谷市制施行60周年



3月10日(月)、市民会館で小千谷市制施行60周年記念式典を開催し、市内外から約350人の方から参加いただきました。

式典の第1部では、市制施行60周年特別表彰と一般表彰が行われました。特別表彰では、地方自治や震災復興支援などに貢献された19の個人・団体が表彰されました。また一般表彰では、民生委員児童委員や消防団員などでご尽力された21の個人・団体が表彰されました。

第2部では、記念講演として「人類は争いを超えて」と題し、小千谷市出身で京都大原の三千院門跡主である堀澤祖門師による講演会が行われました。



△堀澤祖門師



△特別表彰被褒賞者



△一般表彰被褒賞者

## ○特別表彰被褒賞者

(敬称略)

- ▽地方自治功労
  - 関広一(町裏)
  - 石坂和男(上片貝)
  - 西澤代三(信濃町)
  - 水口正行(日吉2)
  - 堀井一位(池津)
  - 伊東貞夫(千谷)
  - 大平和芳(五辺)
- ▽教育文化功労
  - 越後上布・小千谷縮布技術保存協会(南魚沼市)
  - 山本清(本町2)
  - 菊地美秋(山寺)
- ▽産業経済功労
  - 友田明石(四之町)
- ▽観光功労
  - 坂詰司朗(小栗山)
- ▽震災復興支援功労
  - 丸山久一(長岡市)
  - 重川希志依(東京都中央区)
  - 田村圭子(新潟市)
  - 田中聡(静岡県富士市)
- ▽特別功労
  - 小泉靖男(東京都杉並区)
  - 西脇正久(平成1)

## ○一般表彰被褒賞者

(敬称略)

- ▽町内会長永年勤続
  - 渡邊弘司(城内1)
- ▽民生委員児童委員永年勤続
  - 風間久(上ノ山2)
  - 新保暢一(東栄1)
  - 伊佐清二郎(東栄3)
  - 石坂信一(栄町)
  - 石上哲夫(山寺)
  - 佐藤修(内ヶ巻)
  - 宮川美千子(城内4)
- ▽保護司永年勤続
  - 須田典子(小栗田)
- ▽学校歯科医永年勤続
  - 星野薫(千谷川4)
- ▽学校薬剤師永年勤続
  - 小林寿延(東栄1)
- ▽郷誠一(千谷川4)
- ▽消防団員永年勤続
  - 間野修(若葉1)
  - 小泉竹夫(桂)
  - 小池輝昭(東栄3)
- ▽食品衛生推進功労
  - 渡邊道夫(城内2)
- ▽精神保健福祉功労
  - 小千谷市コスモス会
- ▽産業経済功労
  - 大塚誠(稲荷町)
- ▽教育文化功労
  - 読み語りグループ
- ▽防火安全功労
  - 佐藤笑子(上ノ山1)
- ▽公益のため私財を寄付
  - 日本ベアリング株式会社(千谷)

## 震災復興市民植樹祭の参加者を募集します

中越大震災から10年を記念して、苗木の記念植樹を行います。ぜひご参加ください。

■日時／5月18日(日)午前10時～11時30分

■会場／市民の家の山本山山頂側

■定員／50人程度

■申込方法／所定の応募用紙に必要事項を記入し、申し込みください。応募要領、応募用紙は農林課、片貝総合センター、東山・岩沢・真人・川井各住民センター連絡所で配布します。

■申込締切／4月25日(金)

■問い合わせ／農林課農地

林務係 ☎83・3510



# 総合支援学校 開校

●問い合わせ／学校教育課学事係  
☎83-3519



①図書館②校章③外内部出入口のスロープ  
④衝突防止用のミラー⑤階段踊り場の壁用  
緩衝マット⑥エレベーター

旧塩殿小学校をリニューアルし、総合支援学校として開校しました。この学校では、知的障がいのある子どもたちを中心に、専門の職員による適切な教育と支援により、自立し、社会参加できる力を養い育てるための教育を行います。子どもたち、保護者の方々、地域のみなさんに愛される学校を目指しています。

## 施設概要

- 敷地面積 / 1万20㎡
- 建物延べ床面積 /
- ▷校舎：1423.13㎡
- ▷屋内運動場：456.52㎡
- 平成25年度施設整備概要 /
- ▷校舎整備：多目的トイレ棟増築、エレベーター設置、避難階段設置、車寄せ上屋設置、内部改修ほか
- ▷体育館改修：床修繕、用具室改修（相談室設置）ほか
- ▷外構他整備：プール内スロープ設置、プールトイレ新築、外内部出入口など各所スロープ設置、職員駐車場整備ほか



## 小千谷市立総合支援学校 校歌

作詞 国見修二  
作曲 池田芳幸

一 青空あおぐ丘  
花ひらく 光のように  
みんなの瞳 かがやいて  
友と私も 野山と風も  
やさしくやさしく きらきらと

二 大河のそむ丘  
虹かける 空のように  
みんなの夢が きらめいて  
友と私も 小鳥と星も  
大きく大きく のびのびと

## 校章



山本山に元気よく咲くひまわりをイメージしました。校章の中心部にあるハートをつつみ込む手のデザインは、「みんなの手でやさしく、心から手を差し伸べる」ことを意味しています。また、アルファベット「OSS」は、  
▽小千谷(O)  
▽総合(S)  
▽支援(S)  
▽学校(G)  
の頭文字を取ったものです。

# 小千谷市文化講演会



## ◆講師略歴／辻井いつ子

1960年、東京生まれ。東京女学館短大卒業後、フリーのアナウンサーとして活躍。86年、産婦人科医の辻井孝氏と結婚。88年に生まれた長男・伸行氏が生後まもなく全盲とわかり、絶望と不安のなか、育児書や子育てマニュアルが全く役に立たないところから、手探りで子育てをスタート。「明るく、楽しく、あきらめない」をモットーに、持ち前のポジティブさと行動力で伸行氏を育てる。常に子どもの可能性を信じ、よく見て、ほめる「親ばか」の子育てで、生後8か月で伸行氏の音楽の才能を見つけ、プロのピアニストへと二人三脚で歩む。その結果、2009年6月、アメリカで開催された第13回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールで、伸行氏は日本人初の優勝を果たす。

また、子育てに悩む親が集まって、意見交換をするサイト「辻井いつ子の子育て広場」を開設。自分の経験をもとに各地で講演活動も行う。

著書に『今日の風、なに色?』『のぶカンタービレ!』、自身の経験をもとに子育てのポイントを紹介した最新刊『親ばか力～子どもの才能を引き出す10の法則～』（いずれもアスコム）がある。

- 生涯学習集中セミナーのオープニングとして、辻井いつ子さんの講演会を開催します。
- 日時／5月16日(金)午後7時～8時30分(午後6時30分開場)
- 会場／市民会館大ホール
- 演題／「明るく、楽しく、そしてあきらめない生き方」
- 定員／400人
- 入場無料※ただし聴講券が必要です。
- 申込方法／4月18日(金)から聴講券を配布します。総合体育館または市民会館で直接受け取るか、往復はがきに住所・氏名を記入し、総合体育館(〒

- 947-10035 小千谷市大字桜町4915番地)にお送りください。往復はがきでの申し込みは1人1枚とさせていただきます。
- 申込締切／5月9日(金)
- その他／
- ▽手話通訳、要約筆記を行います。
- ▽保育ルームを開設します。希望される方は、4月25日(金)までに申し込みください。
- ▽市報おぢや4月25日号でお知らせする「生涯学習集中セミナー」の参加者は、こちらの講演会の聴講がセミナーの一部になっています。



●問い合わせ／生涯学習入部課  
 ▼生涯学習係(総合体育館内) ■83・0077  
 ▼公民館係(市民会館) ■82・9111

## 郷土芸能育成事業補助金の交付希望について

- 市では、郷土芸能などを後世に伝えるための活動を行っている団体に対して、小千谷市郷土芸能育成事業補助金交付要項に従い、補助金を交付しています。交付を希望される団体はお問い合わせください。
- 対象／市内に伝わる郷土芸能、風俗慣習の保存、継承を行っている団体
  - 内容／郷土芸能などの保存、継承活動のうち、対象となる事業に対する補助金の交付
  - 交付率／事業費の75%以内
  - 申込締切／5月9日(金)
  - その他／これまでに同補助金を受けた団体は対象外です。
  - 申込・問い合わせ／生涯学習スポーツ課生涯学習係(総合体育館内) ■83・0077



△巫女節

幸せな出会い応援します

# 「ときめきめぐりあい会員」 募集中



結婚したいと思っても、なかなか出会いの機会のない方、「ときめきめぐりあい会員」に登録してすてきなパートナーを探しませんか。

パーティー形式ではなく、1対1のお見合い形式でゆっくりお互いの関係を深めることができます。平成21年9月から現在まで、21組がめでたくゴールインされています。内容のお問い合わせだけでも結構ですので、まずは気軽にお電話ください。秘密は厳守します。

■入会要件／結婚する意思のある独身者で、次の事項に該当する方

- ①：小千谷市に在住または在勤の方
- ②：①以外で将来小千谷市内に住所をおく意思のある方

■入会金・相談料／無料※入会時に必要な書類をそろえる費用は個人負担です。

■必要書類／入会申込書は、センター職員と面接をしながらご記入いただけます。センターにお持ちいただく書類は次のとおりです。

- ▷独身証明書：1通（本籍地の市町村戸籍担当窓口で発行しており、申請は本人に限ります。なお、郵送での取り寄せもできますので、本籍地の市町村戸籍担当課にお問い合わせください）
- ▷写真付公的証明書：1部（運転免許証・パスポートなどの写し）

▷カラー写真：1枚（L版サイズ、3か月以内に撮影したもので、顔の判別が容易なもの）

■問い合わせ／めぐりあいサポートセンター（市民学習センター「楽集館」内）午前9時～午後6時（水曜日は休館です）☎83-1384※完全予約制です。電話で日時を予約してください。✉osewashitai@tokimeki.ojiyasunplaza.jp <http://tokimeki.ojiyasunplaza.jp>

## 会員の声

1対1のお見合い方式はじっくり話ができ良かった

市の事業で最初から安心できた。結婚が決まっうれしい



■問い合わせ／生涯学習スポーツ課生涯学習係（総合体育館内）☎83・0077

魚沼神社<sup>だいたい</sup>太太神楽<sup>かがら</sup>  
新たに市指定文化財に追加

3月24日、魚沼神社で行われる太太神楽が市の文化財に指定されました。

太太神楽は、魚沼神社で江戸時代後期から行われている行事で、12ある演目を2時間ほどかけて上演されます。一時期途絶えたこともありますが、昭和52年の復活以来、地域の方に支えられて上演され続けています。伝統を受け継ぐ若い後継者が増加していることが大きな特徴で、今後も地域の宝物として上演されていくことが期待されます。

毎年8月15日・16日に上演されますので、ぜひ一度ご覧ください。

# 小千谷市新型インフルエンザ等 対策行動計画を策定します

市では、現在「小千谷市新型インフルエンザ等対策行動計画」の策定を進めています。これは、今後懸念される新型インフルエンザなどの発生に備え、危機管理対応の規範となるものです。

この計画案について、広くみなさんからご意見を募集します。

## ●ご意見を募集します(パブリックコメント)

■募集期間／4月10日(木)～24日(木)

■募集対象者／

- ①市内に住所がある方
- ②市内に事務所か事業所がある個人または法人・その他の団体
- ③市内にある事務所か事業所に勤務する方
- ④市内にある学校に在学する方
- ⑤右の①～④に該当する方のほか、計画などに具体的な利害関係がある方

■閲覧・配布場所／市役所市民ホール、健康センター、片貝総合センター、東山・岩沢・真人・川井各住民センター、市民会館、図書館、楽集館、総合体育館、勤労青少年ホーム、子育て支援センターわんぱく

※この他、市ホームページ<http://www.city.oiyamigata.jp/>からもご覧いただけます。

■提出様式／閲覧・配布場所に備え付けの用紙または任意様式により、住所、氏名(法人その他の団体にあつては所在地、名称と代表者氏名)、電話番号を明記のうえ、提出して

●ご意見の提出・問い合わせ／危機管理課  
危機管理係(☎)9471-8501  
FAX 83-3515  
E-mail ousai@city.oiyamigata.jp

ください。

■提出方法／次のいずれかの方法で提出してください。匿名や電話による意見の受付・回答はしません。

①持参(右記提出先のほか、閲覧・配布場所に提出することもできます)

②郵送

③ファックス

④電子メール

■意見の公表／個人情報を除き、提出された意見の概要と意見に対する市の考え方をホームページで公表します。

## ●市町村新型インフルエンザ等 対策行動計画

新型インフルエンザなどの発生時に  
おいて国民の生命・健康を保護し、国民  
経済に及ぼす影響が最小となるよう  
にすることを目的に制定された、「新  
型インフルエンザ等対策特別措置法」  
の規定により、市町村が策定します。  
都道府県が策定する新型インフル  
ンザ等対策行動計画に基づき、当該市  
町村の区域に関する新型インフル  
ンザなどの対策の総合的な推進に  
関する事項などを定めるものです。

今年「子どもを育てる地域力」について考えます

## 市民と市長の懇談会 ～市長と語ろう おぢやの明日～

市長が市内各地へお伺いして、市政についてお伝えし、みなさんと膝を交えて語り合う「市民と市長の懇談会」を開催します。今年「子どもを育てる地域力」をメインテーマに、みなさんからご意見をいただきます。ぜひご参加ください。

■内容／平成26年度当初予算・主要事業の説明、懇談会

■日程／

開催日	対象地区	会場	時間
4月21日(月)	真人北部地区	若析集落開発センター	午後7時30分～ 9時終了(予定)
4月23日(水)	真人里地地区	真人住民センター	
4月28日(月)	東山地区	東山住民センター	
5月1日(木)	川井・岩沢地区	岩沢住民センター	
5月8日(水)	千田・高梨地区	三仏生多目的センター	
5月15日(木)	東小千谷地区	ホットプラザ(勤労青少年ホーム)	
5月20日(火)	山辺・吉谷地区	吉谷トレーニングセンター	
5月22日(木)	西小千谷・城川地区	サンプラザ	
5月29日(木)	片貝地区	片貝総合センター	

■問い合わせ／企画政策課秘書広報係 ☎83-3507



どこの市もそうだと思いますが、その地域がこれまで発展してきたのは、そこに生きる人々の何十年、更には何百年にわたる知恵と努力の積み重ねのおかげであると思います。わが小千谷市の場合、そのひとつの具体例が小千谷縮を特産品として生産し、全国に売ったことであるのはみなさんもご存知のとおりです。

この遠い昔の産業振興がわが市にさまざまな恩恵をもたらしました。

そのひとつは、全国に小千谷縮を売り歩いた商人が、江戸時代から明治時代にかけて急速に変化する日本の国状を、情報として小千谷に持ち帰り伝えたことだと聞いています。この情報伝達が、単に言葉や文章だけで伝えられたのではなく、目に訴える画像によって、より正確に伝えられていたことに気が付きました。もちろん、写真などは使えない時代の話です。

私が、楽集館での企画展「小千谷に伝わる浮世絵展7」で見たものがその証拠です。今回の浮世絵展は明治時代の文明開化が題材で、海原を越えてはるばる日本にやって来た欧米の蒸気船、蒸気機関車が走る鉄道、

さまざまな衣装の異人が往来する開港地横浜の街などが色鮮やかに描かれています。戊辰戦争のころとほぼ同じ時代に、東京からはるか遠くにあった小千谷に、文明開化の様子を目に見える形で伝えるたくさんの絵紙が届いていたことは、私にとって驚きでした。

遠い昔、小千谷の先人たちがこんな絵紙を通じて日本の国の変化を知り、新たな時代への対応に努めてきたことが、今日の小千谷に繋がっているようにも思います。

(谷井 靖夫)



△今回の浮世絵展では、貴重な絵紙一枚一枚が、文明開化のころの活気に満ちた日本の情景を我々の目に届けてくれます。

作ってみてね！この料理

油揚げと青梗菜の煮びたし

ある程度歯ごたえを残すとよく噛む習慣になります。幼児・高齢者向けには噛みやすい大きさに煮込み時間を調整してください。

<作り方>

- 油揚げは熱湯を回しかけ油抜きし、縦半分にして千切りにする。青梗菜は4cm長さに、人参は短冊切りにする。
- 鍋に材料A、人参を入れて煮立てた後、弱火で5分煮る。

- 中火にし、油揚げ、青梗菜を加え、更に煮込む。仕上げにしょうゆ、半量の鰹節を加えてひと煮立ちさせる。
- 器に盛り付け、残りの鰹節をかける。

<材料> (4人分)

- 青梗菜 ..... 280g
- 油揚げ ..... 1枚
- 人参 ..... 60g
- しょうゆ ..... 小さじ2
- 鰹節 ..... 4g
- A { 牛乳 ..... 300cc
- スキムミルク ..... 大さじ1
- 塩 ..... 小さじ½
- 酒 ..... 大さじ1

<栄養価> (1人分)

▷エネルギー118kcal▷たんぱく質6.6g▷脂質6.5g▷カルシウム209mg▷塩分1.1g



### 被災地へ職員派遣を継続します

小千谷市は東日本大震災発生以来、被災地へ職員を派遣しています。  
 平成26年度は、4月1日から5人の職員を福島県の南相馬市と浪江町へ派遣しました。このうちの4人は定年退職した職員を再任用して派遣するもので、うち2人は昨年度からの継続です。  
 平成16年に発生した中越大震災の際、小千谷市は、全国から多くの支援を受けました。中越大震災で得た経験を生かし、被災地の一日も早い復興のために、今後支援を続けていきます。



### 3/1 世界に広がる友だちの輪

サンラックおぢやを会場に「国際交流の会フレンドシップ・パーティー」が開催されました。これは、小千谷国際交流の会が、市民と市内外に住む外国の方に交流を深めてほしいと毎年開催しているもので、今回は日本を含めた20か国250人が参加し、過去最高の参加者になったとのこと。  
 会場には日本料理だけでなく、インドネシアや中国の方が作った料理も並べられ、パーティー開始とともに行列ができていました。また、アトラクションとして日本からは琴や三味線の演奏やよさこいが披露され、みなさん興味深そうに見聞きし、写真を撮るなどしていました。途中、来場者に鳴子（なるこ）が配られ、ステージ上がった外国の方々は見よう見まねで鳴子を鳴らしながら楽しそうに踊っていました。  
 会場内で記念写真を撮影したり、楽しそうに談笑する姿が多く見られ、おぜいの方が交流を深めていました。



### 3/1~2 環境に優しい図書館リサイクル市

市民会館で図書館リサイクル市が開催されました。このリサイクル市は、保存期限の過ぎた雑誌と除籍済み図書の一部を無料で差し上げるもので、毎年開場前から行列ができるほどの人気のイベントです。  
 今回も開場と同時におぜいの方が会場を埋め尽くし、目当ての図書を探していました。中には児童書コーナーもあり、真剣に絵本を見つめる子どもたちの姿もありました。  
 捨てられてしまう本を、このようなりサイクルという形で活用していく取り組みに、おぜいの方が協力してくださることは環境面から必要なことです。これからも、みなさんのご協力をお願いします。



有料広告掲載欄です

家をつくりつづけて59年  
 今後ともよろしくお申しあげます

**丸山工務店**  
 代表取締役 丸山 智義

小千谷本社 TEL 82-3242 FAX 82-0580  
 川口支店 TEL 89-3038 FAX 89-3379  
 E-mail:maruko-kawaguchi@herb.ocn.ne.jp  
 http://www2.ocn.ne.jp/~maruko/

**中心街に位置するホテル**

朝食バイキング **¥540**  
 レストラン 梓 (2F)  
 (AM7:00~9:00)  
 どなた様もお気軽に  
 団体様要予約

ビジネスホテル **ニュープラザ**

正面 茶畑川より夜景  
 小千谷市城内1-2-35 (サンプラザ前)  
 ご予約は TEL (0258) 82-1185  
 FAX (0258) 83-0156

3 / 2

誰よりも高く 誰よりも遠くへ

白山運動公園ジャンプエ（スモールヒルK点45m、特設スモールヒルK点10m）で第23回小千谷ジャンプ大会が開催されました。



今大会には小学の部に2人、中学の部に6人、高校・一般の部に9人の合計17人が出場し、迫力あるジャンプを見せられました。なお、前々回大会にはソチ冬季五輪のノルディックスキー・ジャンプ男子団体の銅メダルを獲得した清水礼留飛選手も出場し、高校一般の部で優勝しています。競技終了後にはおにぎりや豚汁がふるまわれ、選手や役員のみなさんは冷えた体を温めていました。

3 / 9

一番目指してタッシュュー



ホットプラザ前広場と東小千谷体育センターで「東小千谷地区冬季スポーツフェスティバル」が行われました。会場では雪像コンテストが行われたほか、キンボールや雪上ソフトバレーボール、幼児レース、タイヤチューブ滑降、消防はしご車の試乗体験などが行われました。

また、町内会などによるうどんや焼き鳥などの出店、豚汁やわたあめなどの無料配布も行われ、行列ができていました。来場者や競技に参加したみなさんは、快晴の空のもと、雪上イベントを存分に楽しんでいました。

3 / 14・16

原子力災害に 備えよう！

東京電力柏崎刈羽原発が深刻なトラブルに陥ったとの想定による原子力防災訓練を行いました。



3月14日(金)に市役所内で行われた災害対策本部設置訓練では、テレビ会議システムを利用し、柏崎刈羽原子力防災センターや県災害対策本部と結んで、情報交換を行いました。

3月16日(日)には、市内全域を対象に緊急告知ラジコや緊急情報メールを使った情報伝達訓練を実施し、おおぜいの市民が屋内退避を行いました。また桜町地区の住民を対象に要援護者の避難訓練も行われ、約100人のみなさんが一時集合所である総合体育館に避難しました。

3 / 15

雪をも溶かす 熱い火まつり

岩沢地区で春こい火まつりが開催されました。会場となった雪原には、約2000個の缶灯籠が幻想的な光を放ち、「3・11わすれないよ！」と文字の形に並べられたメッセージもありました。



火まつりのタイトルどおり、たいまつを持つて山を滑降する「山の火走り」や、たいまつを回す「たいまつ演舞」など、火にちなんだ行事がたくさん行われました。

また地元団体によるそばや豚汁などの屋台も出され、おおぜいの方が温かいものを求めて列を作っていました。

3 / 27

3年の歴史に幕

F M新潟で放送されている小千谷市の情報番組「こいこいおぢやプログラム」の最終回の放送が行われました。

放送会場であるサンプラザ2階のF M新潟・小千谷サテライトには、番組のファンのみなさんなどおおぜいの方が観覧に訪れました。この日の放送では約3年間にわたる番組の歴史を振り返り、最終回を惜しむリスナーの声などを紹介しました。

放送終了後には、パーソナリティの丸山結さんとリポーターの木島良さんに、集まったみなさんからたくさんのお花束やプレゼントなどが手渡されました。

なお、4月からは新たな情報番組としてリニューアルし、引き続き小千谷の情報を発信していきます。（詳細は14ページ）



# 新潟県中越大震災復興基金事業の追加のお知らせ

各メニューの取り扱い、補助対象となる経費、採択要件などについては復興基金事務局または各申請窓口などにお尋ねください。また、復興基金ホームページでも申請に必要な書類など詳しい情報をお知らせしています。  
**■問い合わせ／復興基金事務局**（☎950-8570新潟市中央区新光町4-1）**■**025-280-5767**■**025-280-5709**■**info@chuetsu-fukkoukikin.jp**■**http://www.chuetsu-fukkoukikin.jp/

## ○記録・広報事業（中越大震災10周年事業支援）

- 補助期間／平成26年度
- 申請期限／4月25日(金)
- ※5月上旬～6月上旬に予算の範囲内で第2次募集が行われる予定です。
- 申請・問い合わせ／企画政策課まちづくり推進室**■**83-3507

事業の種類	実施主体	補助対象事業	補助率 補助限度額
「経験と教訓」の発信・伝承支援	市町村長が推薦する公共的団体や公共的団体などを含む実行委員会などで、概ね本拠地のある市町村域全域を活動の範囲とするもの	①「経験と教訓」を発信するシンポジウム、講演会など	4/5以内 上限300万円 下限100万円
		②絆を深める交流行事	
③震災の経験を次世代へ伝承するために開催するメモリアル行事			
④その他事業目的達成に必要な行事			
		震災10年を契機に開催する、岩手県、宮城県、福島県内の東日本大震災特定被災地方公共団体の市町村内に存する団体を招いて行う交流行事	10/10 上限400万円 下限100万円
地域復興検証・発信支援	単独または複数の集落や自治会などの地域住民で組織された団体	①地域の復興に向けた取り組みの検証とその成果をまとめた記録誌などの発刊	10/10 上限100万円
		②上記①に加えて行う、検証の成果を広く発信する行事	

## ○観光対策事業（10周年観光復興感謝キャンペーン）

- 補助期間／平成26年度
- 申請期限／4月18日(金)
- 申請・問い合わせ／商工観光課観光係**■**83-3512

事業の種類	実施主体	補助対象事業	採択要件	補助率 補助限度額
地域事業	地域住民などで構成する団体または実行委員会	①観光振興イベント：被災地などで開催する観光振興イベント	①次のすべてを満たすもの ▷経済的効果および誘客効果が認められるもの ▷国内外からの観光をはじめとする復興における支援に対する御礼や被災地の復興のアピールの効果が期待できるもの	4/5以内 上限400万円
		②観光振興宣伝：観光振興のために行う誘客宣伝活動		
		③二次交通アクセス支援：被災地などにおける二次交通アクセス向上に向けた取り組み		
		④その他誘客促進に資する事業		
全県事業	全県を対象とした事業の実施が可能な全県組織の観光関連団体	①誘客キャンペーン	②採択は、1団体1回を限度とする	4/5以内 所要額
		②商品造成・送客促進		
		③その他誘客促進に資する事業		

# 市役所人事異動 (4月1日付)

■問い合わせ／総務課職員係 ☎83-3506

## ○一般事務職

### 【課長級】

■ガス水道局長・佐藤忠之(商工観光課長) ■商工観光課長・水内弘明(市民生活課参事・昇任) ■監査委員事務局局長・佐藤甲三(建設課参事・昇任) ■農林課長・岡村忠栄(同課参事・昇任) ■会計課長・長谷川秀樹(総務課参事・昇任) ■健康センター参事・長橋清(同センター参事・昇格) ■建設課参事・渡邊均(同課参事・昇格) ■社会福祉課参事・樋口雅春(同課参事・昇格)

### 【課長補佐級】

■市民生活課参事・平澤正代(税務課参事) ■建設課参事・吉澤靖(総務課参事) ■商工観光課参事・大塚良夫(同課長補佐・昇任) ■企画政策課まちづくり推進室参事・遠藤孝司(同課室長・昇任) ■農林課参事・小林壯一(同課上席副参事・昇任) ■生涯学習スポーツ課参事・篠田淳一(同課上席副参事・昇任) ■建設課参事・菊田隆(同課上席副参事・昇任) ■健康センター参事・阿部尚子(同センター上席副参事・昇任) ■危機管理課参事・谷口豊(建設課上席副参事・昇任) ■生涯学習スポーツ課長補佐・久保田千昭(同課副参

事・昇任) ■税務課長補佐・吉原昌隆(監査委員事務局副参事・昇任) ■学校教育課長補佐・谷口則子(税務課副参事・昇任) ■ガス水道局業務課長・井口隆(総務課副参事・昇任) ■総務課長補佐・西方広幸(企画政策課副参事・昇任) ■農林課上席副参事・吉田正栄(ガス水道局副参事・昇任) ■保健福祉課上席副参事・佐藤久美(同課副参事・昇任) ■社会福祉課上席副参事・渡邊芳久(学校教育課副参事・昇任)

### 【係長級】

■ガス水道局宅内設備係長・瀧澤義巳(同局供給係長) ■生涯学習スポーツ課公民館係長・佐瀬久志(社会福祉課福祉係長) ■建設課工務係長・勝野和晃(ガス水道局宅内設備係長) ■総務課庶務管理係長・渡辺英明(危機管理課危機管理係長) ■税務課市民税係長・渡辺恵美子(総務課主幹・昇任) ■学校教育課庶務係長・山本和也(同課主幹・昇任) ■農林課農業委員会係長・安達仁(社会福祉課主幹・昇任) ■図書館図書係長・久須美尚子(同館主幹・昇任) ■総務課情報統計係長・大淵和美(税務課主幹・昇任) ■ガス水道局お客さま係長・小川賢一(同局主幹・昇任) ■建設課国土調査係長・平澤英

## ○消防職員

### 【課長級】

■消防本部消防長消防司令長・安藤高志(消防本部次長消防署長消防司令・昇任)

### 【課長補佐級】

■消防本部次長消防署長消防司令・瀧沼務(危機管理課参事・昇任) ■川口出張所長消防司令・伊佐勉(予防課長消防司令) ■予防課長消防司令・中野正和(川口出張所長消防司令)

## ○採用

### 【一般事務職】

■学校教育課・滝沢一博(管理主事兼指導主事) ■市民生活課・石黒恵里奈 ■税務課・原巧臣 ■保健福祉課・笹崎和輝 ■総務課・井口麻美 ■建

設課・川上怜司 ■学校教育課・平岡真緒 ■ガス水道局・保科駿

### 【技師】

■建設課・羽鳥克之 ■建設課・関輝彦

### 【保健師】

■健康センター・稲川由佳 ■健康センター・佐藤みなみ

### 【栄養士】

■健康センター・大脇明子 ■社会福祉課・和田優紀

### 【保育士】

■西保育園・星野沙緒里 ■片貝保育園・富井ちなみ ■南保育園・佐藤綾香

### 【消防士】

■消防本部・小黒啓巨

## ○退職 (3月31日付)

■大矢幹雄(ガス水道局長) ■星野康之(監査委員事務局局長) ■平澤正弘(会計課長) ■渡邊良平(農林課長) ■大塚幸夫(消防本部消防長) ■堀澤常夫(学校教育課参事) ■和田義弘(生涯学習スポーツ課参事) ■濁川三夫(ガス水道局参事) ■平澤実知雄(農林課副参事) ■本田礼子(ガス水道局副参事) ■上村健藏(建設課副参事) ■佐々木巳枝子(図書館副参事)

第2回国際錦鯉幼魚品評会

体長が12〜36cmまでの手軽に飼育できる錦鯉を一堂に集めた幼魚品評会が当市で開催されます。入場は無料です。ぜひお越しください。

■一般公開／

▽4月19日(土)午後3時〜5時

▽4月20日(日)午前9時〜午後2時

■会場／総合体育館コミュニティプラザ

■問い合わせ／全日本錦鯉振興会新潟地区事務局 ☎83・3345

同時開催

越後立て鯉展示観賞即売会

体長が60cm以下のさまざまな品種の錦鯉を観賞、購入することができます。入場は無料です。ぜひお越しください。

■一般公開／

▽4月19日(土)午前9時〜午後5時

▽4月20日(日)午前8時30分〜午後1時

■会場／総合体育館第1駐車場脇

■問い合わせ／小千谷市錦鯉漁業協同組合事務局 ☎41・1405

小千谷市をPRする  
ラジオ新番組が始まりました

小千谷市の観光・イベント情報や文化、名物など発信するFMラジオの新番組「おぢやファンファン CHANNEL」の放送が4月4日から毎週金曜日に放送されています。

サンプラザ内の小千谷サテライトから生放送されていますので、ぜひお聴きください。

■放送局／FM-NIIGATA (新潟：77.5MHz、大和：86.5MHz)

■放送日時／毎週金曜日、正午〜午後0時55分

■パーソナリティ

／細貝恵美

■レポーター／田中彩貴 (小千谷市出身)

■問い合わせ／企画政策課まちづくり推進室 ☎83-3507



細貝恵美



田中彩貴



ピンポン教室

会員数：69人 会費：年7,000円  
問い合わせ：樋口靖 ☎82-5052

おじゃまします サークル訪問

毎月10日号で、市内で活動しているさまざまな団体・サークルなどをご紹介します。

今回はピンポン教室のみなさんにお話を伺いました。

——主な活動を教えてください

主に毎週月・金曜日の午前10時から総合体育館で卓球をしています。平均年齢はおよそ68〜70歳で、男性の最高齢は88歳、女性は80歳です。

大会に出場する人もいれば、健康作りのために参加している人もいます。また、普通の卓球ボールよりもひとまわり大きいラージボールを使って活動している方もいます。



△体育館全体にピンポン球の軽やかな音が響きます。

——卓球を始めたきっかけは何ですか

余暇の善用として、健康作りや体力作り、仲間作りで始める方が多いです。

——卓球をやってきて、良かったことは何ですか

汗をかいて健康な体作りができます。また、家に閉じこもっていないで、おおぜいの方と話ができることです。

○訪問後のひと言

50人以上の方が、27台の卓球台を並べて練習されている光景は壮観でした。これだけの大人数にも関わらず、規律正しく行動されていてチームワークの良さを感じました。大所帯にならないよう、会員数に上限を設けているそうで、サークルの人気の高さがうかがえます。

**平成26年度納税・納入通知書を  
発送します**

●国民健康保険税・介護保険料納入通知書

特別徴収（年金天引）に該当する方には、4月9日(水)に4、6、8月分を発送しました。普通徴収（自主納付または口座振替）に該当する方には4月15日(火)に4、6月分を発送します。

●後期高齢者医療保険料納入通知書

4月から新たに特別徴収（年金天引）に該当する方には、4月9日(水)に4、6、8月分を発送しました。

6月から新たに特別徴収（年金天引）に該当する方には、4月15日(火)に6、8月分を発送します。

詳しくは、同封の文書でお知らせします。昨年度から引き続き特別徴収（年金天引）に該当する方、または普通徴収（自主納付または口座振替）に該当する方には7月に発送します。

●固定資産税・都市計画税納税通知書

固定資産税納税通知書を4月15日(火)に発送します。

同封する課税明細書で資産の確認をお願いします。

■問い合わせ／税務課 83・3508

**指定ごみ袋を交付します**

市では、次の方々を対象に指定ごみ袋を無償で交付します。

■対象者と交付するごみ袋の種類など

対象者	指定ごみ袋の種類 ※すべて(小)	数量
A 生活保護世帯	燃やすごみ用 埋立ごみ用	年間30枚×世帯人員数 年間10枚
B 障害者自立支援法に基づき、紙おむつまたはストマ用器具の交付を受けている方	燃やすごみ用	1人あたり年間120枚
C 在宅寝たきり老人等介護手当を受給している方	燃やすごみ用	1人あたり年間120枚
D 3歳未満の乳幼児	燃やすごみ用	1人1か月あたり10枚 (3歳の誕生日の前月まで)

■申請方法

▽対象者A・B・Dの方…申請書（はがき）を郵送しました。必要事項を記入し、市民生活課衛生施設係までお越しください。なお、Dの方は、住んでいる地区の支所・連絡所でも交付します。

▽対象者Cの方…在宅寝たきり老人等介護手当現況報告書の提出依頼に、申請書を同封し郵送しました。必要事項を記入し、保健福祉課高齢福祉係までお越しください。指定袋は実際に手当てを受給している方が交付対象となります。

■問い合わせ

▽市民生活課衛生施設係 83・3509  
▽保健福祉課高齢福祉係 83・4060

きりとり

**平成26年度成人式のご案内**

成人になったみなさんをお祝いし、成人式を開催します。申し込みは必要ありません。直接会場にお越しください。多数のご出席をお待ちしています。

■日時／5月3日(祝)午後1時開式（午後3時終了予定）

■会場／市民会館（土川1-3-3）

■受付／午前11時30分～

■内容／記念式典・アトラクション・記念撮影

■対象者／平成5年4月2日～平成6年4月1日に生まれた方

※転入、転出された方も参加できます。

※対象者が市外に転出されている場合はご家族などから本人に連絡してください。

※対象者個人に案内状は発送しません。

■その他

▷記念品として後日記念写真を郵送します。希望する方は裏面の記念写真送付票に記入のうえ、当日

式場にお持ちください。

▷市では地元就職支援のため新潟就職情報サイト「にいがた就職応援団」とタイアップし、就職支援のためのセミナー開催、情報提供を行っています。今年から就職活動を始める学生の方は、情報希望の有無をお聞かせください。メールでの配信もしていますのでご希望の方はメールアドレスも記入ください。

▷記入いただいた個人情報は記念写真の送付・地元就職支援以外の目的には使用しません。

■問い合わせ

▷成人式について：公民館（市民会館内） 82-9111

▷就職支援情報について：商工観光課商工振興係 83-3512

きりとり



■まちのうごき（3月31日現在）

人口と世帯数 ( )内は前月比		気象データ ※			消防本部出動状況		交通事故発生状況					
		26年3月	過去10年の平均		26年 1～3月	25年 1～3月	26年 1～3月	25年 1～3月				
男	18,710人(-51)	出生	18人	平均気温	3.3℃	3.0℃	火災	4件	2件	件数	23件	32件
女	19,126人(-101)	死亡	38人	最高気温	20.6℃	16.3℃				死者	0人	0人
合計	37,836人(-152)	転入	137人	最低気温	-6.0℃	-3.9℃	救急	351件	385件	傷者	29人	41人
世帯数	12,691世帯(-7)	転出	269人	降水量月計	47.0mm	136.3mm						

※気象データは、小千谷市消防本部速報値です。(観測地：元中子)

平成26年度片貝町野球大会  
参加チーム募集

片貝町野球連盟では、今年度に次の野球大会を片貝スポーツ広場でを行います。ぜひご参加ください。

■日時／すべて日曜日

▽第50回会長杯野球大会…4月27日

▽第34回議員団杯野球大会…5月18日

▽第50回節句野球大会…6月15日

▽第45回お盆野球大会…7月6日

▽第10回根本杯野球大会…8月24日

■会場／片貝スポーツ広場

■参加料／1チーム1大会につき5000円

■問い合わせ／片貝町野球連盟 ☎84

・3775 FAX 84

第2回ザ・ダンサーズ

市内の園児から大人まで総勢155人によるストリートダンスの発表会です。

■日時／4月27日(日)午後1時～(午後0時30分開場)

■会場／市民会館大ホール

■入場無料

■問い合わせ／非営利団体SIAN

(代表：小川) ☎090・5202・

3033 neon\_dance\_school@yahoo.co.jp



訂正とお詫び

3月25日発行の「市報おちやお知らせ版」に誤りがありました。右記のとおり訂正し、お詫びします。

■訂正箇所／使用料改定のお知らせ(10ページ)中、「白山運動公園・グリーンヒル白山」表中の「多目的広場」、「ナイター設備(全灯)」、「ナイター設備(%点灯)」の単位

■問い合わせ／生涯学習スポーツ課スポーツ振興係(総合体育館内) ☎83-0077

訂正後

●白山運動公園・グリーンヒル白山

▷施設予約・問い合わせ／生涯学習スポーツ課 ☎83-0077 (円)

施設名	単位	現行料金	新料金
多目的広場	全面	1時間 1,500	1,540
	半面	1時間 750	770
ナイター設備(全灯)	30分	1,500	1,540
ナイター設備(%点灯)	30分	1,000	1,030
外周走路照明設備	1回	300	300

5月

乳幼児の健康診査日程

■問い合わせ／健康センター保健係 ☎83-3640

- ▶会場は健康センターです。発熱や発疹など、普段と違う症状のあるお子さんは、翌月の健診日にお越しください。
- ▶乳幼児健診の実施日には、先着順に番号札をお渡しします。
- ▶番号札配布開始時間／午前に開催の場合：午前8時30分～、午後に開催の場合：正午～

健診名	対象	期日	受付時間	持ち物	その他
4か月児健康診査	平成25年12月生まれ	5月14日(水)	13:00～13:10	母子健康手帳、バスタオル、替え用のオムツ	離乳食講習会を同時に行います。
10か月児健康診査	平成25年6月生まれ	5月1日(水)	13:00～13:10	母子健康手帳、替え用のオムツ	離乳食後期の講習会を同時に行います。
1歳6か月児健康診査	平成24年10月生まれ	5月27日(水)	13:00～13:20	母子健康手帳	歯科検診を行います。歯をみがいてからお越しください。
2歳児歯科検診	平成24年4月生まれ	5月28日(水)	9:00～9:10	母子健康手帳、お子さんの仕上げみがき用歯ブラシ	幼児食講習会と歯科衛生士によるブラッシング指導を行います。歯をみがいてからお越しください。
3歳児健康診査	平成23年4月生まれ	5月15日(水)	13:00～13:20	母子健康手帳、目と耳のアンケート、生活習慣アンケート、採尿した容器	歯科検診を行います。歯をみがいてからお越しください。



## 小千谷を描く No. 479 春浅む 秋葉通りにて

船岡山下の上ノ山の秋葉神社の近くに来てみると、山際だからでしょうか、三月も末なのに他の市街地よりも残雪が深くて驚きました。

それでも気持ちの良い暖かい陽射しに、私は“春が来た、春が来た、どこに来た。山に来た、里に来た、オンにも来た”となっていました。

(絵と文は西脇正久さん)

●4月から市報おちやを  
担当させていただきます  
困と申します。広報とい  
う情報を伝える仕事に携  
わることのできる期待感  
目に入りました。まだ

●4月から市報おちやを  
担当させていただきます  
困と申します。広報とい  
う情報を伝える仕事に携  
わることのできる期待感  
目に入りました。まだ

●3月をもちまして編集  
室を離れることとなりま  
した。これまでの取材・  
市報づくりの日々は長い  
ようで本当に短く、がむ  
しやりに駆け抜けた2年  
でした。その中でも、取  
材先で出会ったみなさん  
の温かいおもてなしは今  
でも鮮明に思い出されま  
す。最後に、いつも市報  
をこ愛読いただき、あり  
がとございました。ほ  
んの少しでも「最近の市  
報って明るくなったね」  
と感じてもらえたなら、  
これほど幸せなことはない  
りません。 困

●今回4月の人事異動で、  
2年間編集に携わった  
さんに代わり、園さんが  
新たに加わりました。こ  
の2人、結構見た目が似  
ていて、代わったことに  
気付かない人もいるので  
は…と思っています。私  
は…という、異動もなく  
早いもので広報担当5年  
目に入りました。まだ

●今年度も引き続き、市  
報おちやの編集を担当す  
ることにしました。4  
年目に入ります。今年、  
小千谷市は「市制施行60  
周年・中越大震災から10  
年」の節目の年で、それ  
にちなんだ行事が数多く  
開催されます。事前に市  
報やホームページなどで  
情報発信しますので、み  
なさんもいろんな行事に  
参加してください。例年  
以上に土日の取材が多く  
なりそうですが、体調管  
理に留意し取材に取り組  
みたいと思います。 困

●3月をもちまして編集  
室を離れることとなりま  
した。これまでの取材・  
市報づくりの日々は長い  
ようで本当に短く、がむ  
しやりに駆け抜けた2年  
でした。その中でも、取  
材先で出会ったみなさん  
の温かいおもてなしは今  
でも鮮明に思い出されま  
す。最後に、いつも市報  
をこ愛読いただき、あり  
がとございました。ほ  
んの少しでも「最近の市  
報って明るくなったね」  
と感じてもらえたなら、  
これほど幸せなことはない  
りません。 困

●3月をもちまして編集  
室を離れることとなりま  
した。これまでの取材・  
市報づくりの日々は長い  
ようで本当に短く、がむ  
しやりに駆け抜けた2年  
でした。その中でも、取  
材先で出会ったみなさん  
の温かいおもてなしは今  
でも鮮明に思い出されま  
す。最後に、いつも市報  
をこ愛読いただき、あり  
がとございました。ほ  
んの少しでも「最近の市  
報って明るくなったね」  
と感じてもらえたなら、  
これほど幸せなことはない  
りません。 困

ちぢみの里の利用券が当たる 解答をはがきでお送りください。  
正解者の中から、抽選で3人に  
ちぢみの里の利用券を贈呈します。  
市報おちやの感想もあると担当は  
うれしいのですが…

### 広報クイズ

#### 問題

3月24日、新たに市の文化財に指定された魚沼神社で行われる行事は何でしょう？

- ①太々神楽 ②橙神楽 ③大体神楽  
(ヒントは7ページ)

■応募先／郵便番号、住所、氏名を明記のうえ、次の宛先までお送りください。

⑨947-8501 小千谷市役所企画政策課秘書広報係 (住所は記載不要です)

■締切／4月25日(金) (当日消印有効)

3月号の答えは③「総務」でした。抽選の結果、次の方々が当選しました。  
中村紀代子さん 細貝仁さん  
横山光次さん